

補足 1 Excel 2016での箱ひげ図の作成

2-6-5 (p.126 ~ p.128) で東京・札幌・那覇の気温の箱ひげ図を作成しています。Excel 2016では手順通り行っても作成できませんので、Excel 2016の場合は、2-6-5のStep 1を以下の手順で行いましょう。

Step 1 箱ひげ図の作成 (Excel 2016)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	ダウンロードした時刻：2022/02/18 11:13:39							
2	2016年から2020年までの3地点の日別平均気温							
3								
4	基本統計量							
5	データの個数	1827	1827	1827				
6	平均	16.4	9.6	23.8				
7	標準偏差	7.9	9.6	4.6				
8	最大値	32.2	29.8	31.4				
9	中央値	16.6	10.0	24.0				
10	最小値	0.0	-11.5	9.2				
11								
12	年月日	東京	札幌	那覇				
13	2016/01/01	7.5	-1.1	18.1				
14	2016/01/02	7.3	1.6	20.2				
15	2016/01/03	9.3	0.3	21.2				
16	2016/01/04	9.2	-1.7	19.8				
17	2016/01/05	10.9	-3.9	22.5				
18	2016/01/06	8.9	-2.3	19.5				
19	2016/01/07	8.7	-2.7	19.1				
20	2016/01/08	6.8	-2.5	16.6				
21	2016/01/09	7.3	-3.6	17.1				
22	2016/01/10	7.9	-4.2	18.3				
23	2016/01/11	7.1	-6.7	19.4				
24	2016/01/12	3.4	-6.4	18.2				
25	2016/01/13	4.3	-4.2	15.9				
26	2016/01/14	6.0	-3.7	15.1				
27	2016/01/15	5.6	-6.3	16.6				

① A12を選択し、A12の右下の「■ (フィルハンドル)」をダブルクリックしてA1839まで「年月日」をコピー

③ 「挿入」を選択

④ 「統計グラフの挿入」を選択

⑤ 「箱ひげ図」を選択

Excel 2016の「挿入」タブの「統計グラフの挿入」グループから「箱ひげ図」を選択し、データ範囲A12:D12を選択して「Ctrl + Shift + ↓」を押してA12:D1839を選択する様子を示しています。

年月日	東京	札幌	那覇	
13	年月日	7.5	-1.1	18.1
1828	年月日	4.4	-6.6	16.9
1829	年月日	5.3	-3.1	16.5
1830	年月日	5.6	0.8	19.4
1831	年月日	7.7	1.3	19.6
1832	年月日	8.0	2.3	20.1
1833	年月日	8.7	-1.2	18.6
1834	年月日	6.4	-5.3	18.6
1835	年月日	7.8	-3.7	21.2
1836	年月日	8.5	-3.2	20.9
1837	年月日	8.7	-4.2	21.7
1838	年月日	6.9	-7.2	15.8
1839	年月日	3.4	-9.3	12.5

② A12:D12を選択し、**Ctrl + Shift + ↓**を押しA12:D1839を選択

2-6-5 Step 1 (p.126)と同様のグラフができました。2-6-5 Step 3 (p.127)の手順⑤では横(項目)軸ラベル「1」を選択して **delete** で削除していますが、Excel 2016では「年月日」を選択して **delete** で削除しましょう。